

第3期静岡市教育振興基本計画(案)体系図

4次総「『世界に輝く静岡』の実現」【R5(2023)～R12(2030)】

《計画策定に際し勘案すべき事項》

- 時代の潮流、我が国を取り巻く社会経済情勢
 - ★SDGsの推進
 - Society5.0時代の到来(デジタル化の進展)
 - グローバル化及び技術革新の進展
 - 厳しい経済雇用情勢と進学率の向上
 - 価値観・ライフスタイルの多様化
 - 人口減少、少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少
 - 自然災害、感染症等のリスクの増加
 - 公共施設の老朽化
 - 人生100年時代の到来
 - 地域コミュニティとつながりの変化
- 国の教育制度改革の動き
 - ★第3期教育振興基本計画の進展(第4期教育振興基本計画の策定)
 - ★令和時代の日本型学校教育の推進
 - 新学習指導要領の全面实施
 - GIGAスクール構想の推進
 - こども家庭庁の創設
 - 小学校高学年における教科担任制の検討
 - 新しい時代の高等学校教育の実現に向けた制度改革
 - 学校における働き方改革
 - コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な推進
- 第2期計画の振り返り
 - 学力向上支援策の推進
 - 静岡市型小中一貫教育の実施
 - ICT教育の推進
 - グローバル人材の育成
 - おいしい給食の提供と食育の推進
 - 学校図書館の充実
 - 特別支援教育の充実
 - 外国につながる子どもたちの支援体制の充実
 - 不登校対策の推進
 - 子どもの貧困対策の充実
 - 教職員の働き方改革の推進
 - 学校におけるエアコン設置、トイレ洋式化
 - 地域学校協働活動の推進
 - 社会教育の推進
- 本市教育の現状と課題
 - 授業改善による学力向上
 - ICTを活用した学習支援体制の充実
 - 心の教育の推進
 - 食育の推進
 - 英語力の更なる向上と国際教育の推進
 - 小中一貫教育の実施による教育水準向上
 - 支援が必要な子どもへの対応
 - 子どもの貧困対策
 - 教職員の多忙解消と資質向上
 - 老朽化した学校施設の整備推進
 - 小中学校の適正規模化の検討
 - 学校と地域との連携の推進
 - 地域における学びの機会の充実

《目指す子どもたちの姿》

たくましく
しなやかな子どもたち





【趣旨】
将来の予測が困難な複雑で変化の激しい社会の中でも、常に夢と希望を持ち、自らの豊かな未来を切り拓く『たくましくしなやかな子どもたち』

【具体的な姿の例】

- ◇知識・技能のほか、柔軟に対応できる総合的な学力、豊かな心・感性、健やかな体を備えた子どもたち
- ◇いつでも、どこでも、どんな状況でも、自ら考え、主体的に行動することができる子どもたち
- ◇困難なことがあっても、チャレンジ精神を持ち、粘り強く立ち向かう力を発揮する子どもたち
- ◇自分の良さや可能性を認識しつつ、夢や希望に向かって努力し、豊かな未来を切り拓いていく子どもたち
- ◇多様な視点で物事を捉え、他人の考えを尊重し、協力し合いながら問題解決ができる子どもたち
- ◇静岡市民として、地域社会や世界で活躍するグローバルな視野・視点を持った子どもたち

計画策定に際し勘案すべき事項の各項目の文頭色については、基本的な方向性の各色に対応している。なお「★」は基本的な柱全てに関連する事項。

《基本的な方向性》

- 【方向性1:子どもの知・徳・体の育成】
急激な社会変化にも対応しながら、自らの豊かな未来を切り拓くことのできる力を持った子どもたちを育てる
 <指標例>
 ・全国学力・学習状況調査の平均正答率
 ・将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合

- 【方向性2:一人ひとりの幸福の実現と多様性の尊重】
誰もが幸せを感じながら生き活きと輝く、多様性を尊重した教育を推進する
 <指標例>
 ・自分にはよいところがあると思う児童生徒の割合
 ・学校に行くのが楽しいと思う児童生徒の割合

- 【方向性3:教育環境の整備・充実】
安全安心で魅力ある教育環境の整備と、信頼される学校づくりを進める
 <指標例>
 ・「子どもと向き合う時間」や「指導準備時間」が十分確保できていると感じている教員の割合
 ・小中学校におけるトイレ長寿命化率

- 【方向性4:協働してつくる持続可能な学びの推進】
地域全体で学び合い協働する環境づくりを推進する
 <指標例>
 ・地域学校協働本部やコミュニティ・スクールなどの仕組みを生かして、保護者や地域の人との協働による活動を行ったと答えた学校の割合


《施策》

- ①総合的な学力の向上
- ②豊かな心・感性の育成
- ③健やかな体づくり
- ④静岡市民を育てる教育(シティズンシップ教育)
- ⑤国内外でグローバルに活躍できる人材の育成
- ⑥特色ある小中高等学校教育の推進
- ⑦教育DXの推進
- ⑧特別支援教育の推進
- ⑨個々のニーズに対応した教育の推進
- ⑩教育機会の均等の確保
- ⑪安全安心の確保
- ⑫市アセットマネジメント方針に則った教育施設の整備
- ⑬ICT環境の整備・充実
- ⑭質の高い教職員の確保
- ⑮教職員の資質向上と働き方改革の推進
- ⑯地域と協働した学校の運営
- ⑰学校の適正規模化

《主な取組》

- 学力向上支援策
- キャリア教育
- 人権教育
- 自然の家の活用
- 体力向上支援策
- 食育
- 校則の見直し
- 英語を活用したコミュニケーション力向上
- 幼小接続
- 静岡型小中一貫教育
- 特色ある高等学校教育
- 学校教育におけるICT活用
- 特別支援教育
 - ・非常勤講師、看護師配置
 - ・アセスメント支援
 - ・特別支援学級、通級指導教室の新設
 - ・集中的な施設整備
- 悩みを抱える児童生徒への支援
 - ・いじめ、不登校対策
 - ・サポートルーム
 - ・適応指導教室
- 外国人児童生徒支援
- 経済的支援
 - ・就学援助
 - ・奨学金の給付・貸与
- 防災教育
- 学校施設等の整備
 - ・改築、長寿化
 - ・トイレ洋式化
 - ・給食施設整備
- しずおか教師塾
- 教職員多忙解消プログラム
- 教職員の資質向上
- 部活動改革(再)
- スクールロイヤーの活用
- 小中学校適正規模適正配置
- ICTを活用した教育(再)
 - ・学習系・校務系ネットワーク環境及び端末の整備
- コミュニティ・スクール導入
- 地域学校協働活動
- 部活動改革
- 図書館サービス
- 家庭教育・女性・高齢者学級の開催
- 歴史・文化の振興・発信
 - ・登呂博物館
 - ・芹沢銈介美術館
- スポーツ活動の推進